

青空に白い入道雲が広がり、ようやく夏らしくなってきました。うるさいまでのセミの鳴声、川で遊び戯れる子ども達のはしゃぐ声も聞こえて来ようです。

一方で新型コロナウイルス感染症は第 7 波に突入し、7 月中旬には第 6 波のピークを上回り、過去最大の波となっている状況です。

6 月まで減少傾向にあった感染者数が増加に転じたのは、強い感染力の BA.5 系統という変異株に置き換わりが進んでいることや、若年層の 3 回目のワクチン接種が進んでいないこと、福祉施設や保育施設、学校などで大きなクラスターが発生していることなどが挙げられると言われてい

ます。

このため基本的な感染対策の徹底をお願いします。幾つかのポイントを上げれば

- ①人が集まる空間では、1 時間に 2 回以上の換気を心がけること
 - ②会食については、同居家族以外の人との会食は、同一グループで同一テーブル 4 人・2 時間までとすること
 - ③混雑した場所や、感染リスクの高い場所への外出・移動回避を要請
 - ④スポーツや合唱、祭りなどのマスクを外すイベントでは、3 回目のワクチン接種証明や陰性証明書の確認をお願いすること
- です。

暑い夏、マスクをしても生活は大変苦しいものがあります。屋外で会話が少ない場合などはマスクを外すなど上手に対応していただくようお願いします。

7 月に世界中を驚かせた事件が勃発しました。

参議員選挙の終盤に、安倍晋三元首相が凶弾に倒れるという痛ましい事件です。ロシアのウクライナ侵攻という世界の平和を揺るがす事態も起きており、武力で自己の意志を達成しようとするおろかな人間の行動に憤りを覚える昨今です。人類が、国民が、一致協力してコロナウイルスという未知の脅威に対抗しなければならないこのときに、武力、暴力で目的を達しようとする不条理な自己主張を断固として批判します。

人間は二人になった時点で法律が必要になると学んだ記憶がありますが、人間の何と罪深いことか、暗たんたる思いでいます。

さて明るい話題を一つ。こもれびの里再開発事業の第 2 弾“グランピークス”が 7 月 15 日にオープンしました。グランピングやオートキャンプ、家族キャンプが楽しめる魅力いっぱいのアウトドアリゾートです。昨年 6 月のオープンから約 6 万人の人が訪れた“クローチェ シーズン 2”に続いて、東白川村の新たな観光資源が誕生しました。提携先のエネテックホールディングスの社長 吉田様は「地域と一体となって発展させたい」と常に話してみえます。14 日に行われたオープニングセレモニーには、村からお願いして商工会や第三セクターの役職員の方々に参加していただきました。東白川マルシェ(仮称)など、村外からの大勢のお客さまへのアプローチを民間活力で展開していただく事を期待しています。

コロナと熱中症と災害に万全の対策を行いながら、この夏を乗り切りたいと思っています。